福島原発事故避難住民の体表面汚染検査に従事された方へ

御協力のお願い

国際医療福祉大学クリニック　鈴木元

　私は、環境省事業の「東京電力福島第1原子力発電所事故における住民の線量評価に関する包括研究」の主任研究者を務めています。この研究の中で、福島県立医大の長谷川有史教授と協力して、皆様方が従事された避難住民の体表面汚染データを調べて参りました。体表面汚染は、避難住民が放射性プルームに曝露したかどうか、曝露があったとして、その曝露のレベルはどうであったかを示す貴重なデータです。

私達は、本年3月末時点で福島県庁に保存してあった2011年3月12日から3月17日にスクリーニングを受けた約7300名分の体表面汚染スクリーニング票を調査しました。その中で、判断に迷う記載の体表面汚染スクリーニング票がありましたので、そのようなスクリーニング票が書かれた会場に派遣されていたスクリーニングチームに対して、アンケートを送っております。この依頼状を原発事故当時、スクリーニングを実施したスタッフの方々に見て貰い、該当するところ選択の上、鈴木までメール(gensuzki@iuhw.ac.jp)で返送していただけるようお願いします。

判断に困っているのは、汚染レベルをcpmの数字ではなく、記号や文字で記載された測定記録が混じっていたり、住民の氏名等は書かれているものの汚染検査結果に関してはまったく記載がなされていなかったりする体表面汚染スクリーニング票です。ご自身でお心当たりがある場合に限り、下記の記号、文字の意味するところをお答え下さい。

測定に携われて、下記の記号や文字列を書かれた方のみ、お答え下さい。

|  |
| --- |
| 記号・文字列の意味することを選択して下さい　（右端の欄に意味をお書き下さい） |
| ◯　（まる） | バックグラウンド・レベル | スクリーニング・レベル未満(註） | 　 |
| ◯500、◯1000 |  |  |  |
| レ　 | バックグラウンド・レベル | スクリーニング・レベル未満 | 　 |
| レ80、レ500 |  |  |  |
| ✓ | バックグラウンド・レベル | スクリーニング・レベル未満 | 　 |
| ✓以上 |  |  |  |
| ×　(ばつ) | バックグラウンド・レベル | スクリーニング・レベル未満 | 　 |
| ―　（ハイフン） | バックグラウンド・レベル | スクリーニング・レベル未満 | 　 |
| OK | バックグラウンド・レベル | スクリーニング・レベル未満 | 　 |
| BG | バックグラウンド・レベル |  | 　 |
| BGT | バックグラウンド・レベル | スクリーニング・レベル未満 | 　 |
| 異常なし | バックグラウンド・レベル | スクリーニング・レベル未満 | 　 |
| 問題なし | バックグラウンド・レベル | スクリーニング・レベル未満 | 　 |
| レベル以下 | バックグラウンド・レベル | スクリーニング・レベル以下 | 　 |
| レベル外 |  |  |  |
| 記載無し | バックグラウンド・レベル | スクリーニング・レベル以下 | 　 |
| 註：スクリーニング・レベルは、<10,000ｃｐｍ　ないし　<13,000cpm |